

### 3案の比較検討（評価作業）案

#### I 評価スキーム

- 1 絞り込み条件の整理 ①条件項目（評価内容）の分類  
②比較項目（グラフ作成に必要な項目）の設定
- 2 評価手法 条件項目ごと5段階で評価
- 3 比較の仕方 グラフによる比較（レーダーチャートの活用）

#### II 条件項目（評価内容）及び5段階評価

##### ◇条件項目（案）

1	行政サービスの質の維持	14	地域住民の思い
2	行政サービスの拡充	15	地域の産業振興
3	行政コストの削減	16	基礎自治体としての持続可能性と成長
4	行政事務の効率化	17	市民協働によるまちづくり
5	自治会活動の維持	18	地域課題の解決
6	市民活動の維持	19	区の一体感の創生
7	市民の一体感の醸成	20	都市内分権の推進
8	地域間交流の活発化	21	危機管理業務の支障や影響
9	市民生活への支障や影響	22	土木業務の支障や影響
10	地域の声の反映	23	福祉・医療業務の支障や影響
11	地域資源（歴史・文化・風土）の保護・継承	24	生活基盤となるインフラ等の維持
12	地域較差の解消	25	区長権限の発揮
13	地域に残る風習の伝承		

##### ◇5段階評価

- ・ 3番目の評価を中間値とする。
- ・ 下の評価は否定文を用いる。
- ・ 評価のレベルを合わせる方向で検討する。

- 【例】
- 5) 期待できる
  - 4) やや期待できる
  - 3) どちらでもない
  - 2) あまり期待できない
  - 1) 期待できない

#### III 比較項目

- ・ 5分類とする。